

22111 生化学Ⅱ a、b Biochemistry II			3 年次～ 前期 2 単位
担当者	梶田 泰孝	履修可能学科	F 必
		関 連 資 格	管理・食衛(F)
サブタイトル	生体成分の輸送と生体機能の調節		
授業内容 ・ ねらい	本講義は生化学Ⅰに続くものである。 講義内容として、前半は三大栄養素の代謝を中心に講義を行い、生命を維持するために生体内で行われている異化・同化反応の理解を求める。後半は生体内における物質輸送および生体内恒常性を維持するメカニズムについて解説する。 栄養に関係する学問の基礎的な知識として必要とされる「生化学」の理解を深める。		
授業計画	生体成分の代謝とその調節(生化学Ⅰからの続き) 1.代謝の概要 2.糖質の代謝① 3.糖質の代謝② 4.脂質の代謝① 5.脂質の代謝② 6.タンパク質およびアミノ酸の代謝① 7.タンパク質およびアミノ酸の代謝② 8.含窒素化合物の代謝 9.核酸の機能と代謝 遺伝子とタンパク質合成 10.タンパク質の合成(転写・翻訳)の調節 11.ゲノム生物学 生体成分の輸送と生体内情報伝達 12.生体内の恒常性維持機構 13.生体膜と膜輸送・血液と尿 14.生体と情報(神経系・サイトカイン) 15.免疫		
教科書 参考書	教) 五十嵐 脩／志村 二三夫『生化学』（光生館）		
評価方法	筆記試験、出席状況および授業中の態度等を基にして、総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等	生化学Ⅰを履修していること		